

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立国際交流センター	所管課	観光部 国際観光交流課
所在地	甲府市飯田2-2-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成2年11月30日
指定管理者	公益財団法人 山梨県国際交流協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立国際交流センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に国際交流活動等の機会と場を提供し、もって国際化に即した地域社会の発展に寄与するため、国際交流センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	(1) 敷地面積 3,476.56㎡ (2) 建築延面積 2,448.36㎡ (3) 建物の構造 鉄筋コンクリート造、地上4階建 (4) 施設の内容 山梨県立国際交流センター 1階から4階(2,306.32㎡) (5) 国際交流センター施設概要 大会議室1室(80名収容)、小会議室4室(各15名収容)、宿泊室20室(シングル)、宿泊室利用者用共同調理室、同食堂、フリースペース、閲覧コーナー、事務スペース、和室1室(10名収容)等		
主な業務内容	(1) 県民に国際交流活動等の機会と場を提供するための事業の実施 (2) 国際化に即した地域社会の発展に寄与するための場の提供		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

## 3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	主催事業参加者数	4,266	4,457	4,598	
	(会議室等延べ利用者数)	(18,999)	(20,864)	(23,542)	
	利用者数合計	4,266	4,457	4,598	
	目標値	4,770	4,330	4,360	4,440
	目標値設定の考え方及びその理由	H22～24の3か年の実績平均を算定し、H25の目標とした。国際フェスタは隔年実施となったため、H26以降は含めない。	H23～25の3か年の実績平均値。ただし、外国文化講座は定数減となったため、目標値を減じた。	外国文化講座を除く過去3箇年の平均値+外国文化講座の全定員数の合計	過去3箇年の平均値
	対25年度比	-	104.5%	107.8%	104.1%
	利用率	26.9%	27.7%	31.8%	33.0%

## 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	36,975,000	37,291,000	37,291,000	36,581,000
	その他	88,884	90,000	83,662	90,000
	収入合計(A)	37,063,884	37,381,000	37,374,662	36,671,000
支出	人件費	20,373,121	21,813,941	20,908,515	22,329,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	17,561,699	15,567,059	17,970,133	14,342,000
	うち外部委託費(B)	5,520,436	5,914,000	5,666,620	5,943,000
	支出合計(C)	37,934,820	37,381,000	38,878,648	36,671,000
収支差額(A-C)		△ 870,936	0	△ 1,503,986	0
外部委託比率(B÷C)		14.6%	15.8%	14.6%	16.2%
利用者一人当たりの経費		8,295.9	8,553.0	8,110.3	8,239.0

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成27年4月～平成28年3月 実施方法:事業参加者・貸館利用者へのアンケート 回答数:252件
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
利用前の、利用場所の清掃・整頓の状態	97.2%	2.8%	0.0%	0.0%
施設設備の充実度	96.8%	3.2%	0.0%	0.0%
施設設備の整備状態	96.4%	3.6%	0.0%	0.0%
施設使用料について	安い 52.0%	ちょうどいい 45.2%	高い 2.8%	—
サービスの提供内容	94.8%	5.2%	0.0%	0.0%
これからも利用したいと思うか。	する 98.0%	どちらともいえない 2.0%	しない 0.0%	—
施設利用についてどのようにして知ったか。	知人 18.9%	パンフレット 47.0%	新聞 20.1%	その他 14.0%
施設全般の満足度	94.2%	5.8%	0.0%	0.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の行き届いた清掃が気持ちよかった。</li> <li>・ジュータン、カーテンがクリーニングされ気持ちよかった。</li> <li>・当日の丁寧な対応、プロジェクター等の使い方の指導に感謝する。</li> <li>・大会議室に時計はあるが、前後に設置されていると便利である。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会議室の前後に見やすい時計を設置した。</li> </ul>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、施設の維持管理業務を適正に執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり、施設の維持管理については良好に実施されている。今後も安全で快適な施設を目指し、管理責任を果たしてほしい。
運営業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。特に、外国人観光客の増加や災害等への備えとして、医療通訳ボランティアの育成や外国人住民を対象とした避難所体験などの多文化共生事業に力を入れていきたい。	国際交流、国際協力等に関する様々な事業を展開しており、事業報告書等での確認の結果、適正に実施されている。今後も、より魅力的、効果的な事業の実施に努めてほしい。
利用状況	会議室の電子申請導入により、利用者の利便性を向上させることができたこと、利用促進のためPRを徹底したことから、稼働率の向上に繋がった。今後も引き続き、稼働率を上げるためのPRを工夫する。	ホームページの充実やフェイスブックを活用するなど、積極的な情報提供に取り組んでいると認められる。効果的なPR活動を行うとともに、各種団体等との連携を図り、主催事業参加者や会議室利用者の増加につなげてほしい。
収支状況	限られた予算を効率的、効果的に執行した。また、施設の老朽化に伴い、修繕費の増加が今後も予想されるため、節電・節水の徹底などを更に図っていく。	節電・節水により、過去と比較して光熱水費の削減が図られており、経費節減に努めていると認められる。サービス水準を維持し、利用者に適正な運営を行いつつ、より一層の経費節減に取り組んでもらいたい。
自主事業	自主事業として外国語講座を実施し、全ての講座で定員を満了した。特に人気の高い英語の講座を更に充実させたい。	計画どおり適正に実施されている。
利用者満足度	会議室を「これからも利用したい。」との声が多く寄せられた。今後も利用者の声に真摯に耳を傾けながら、より一層のサービス向上に努めていく。	施設全体の満足度は満足が94.2%であり、高い満足度が得られている。今後も利用者の声を取り入れ、国際交流拠点としてのセンターの機能強化に、より一層努めてほしい。
運営目標の達成状況	主催事業参加者数は目標を達成することができたので、引き続き利用促進を図るため、更なる効果的なPRに努める。国際交流活動等の場を積極的に提供するとともに、社会の変化に適切に対応した多文化共生事業に力を入れるなど、地域レベルの国際化を推進する拠点として、運営目標を達成したい。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理・運営業務・自主事業等については、条例、協定書および仕様書等に基づき、適正に履行されている。加えて、利用者の声を反映し、サービス向上に努めており、施設内の清掃や施設設備、施設全般の満足度について高い評価を得ていると認められる。また、多様な事業実施や、施設利用率の向上に向けて努力している点は評価できる。 引き続き、安全で快適な施設を目指すとともに、国際交流拠点としての機能を強化し、魅力ある事業の実施と、より一層の施設利用率の向上に向けて努力されたい。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	駐車場にスポットライトを設置し、夜間の施設利用者の便宜を図った。また、利用者から要望があった大会議室への時計設置についても速やかに対応し、利用者にとって使いやすい快適な環境となるよう心掛けた。 今後も利用者の増加に向け、ニーズを把握し、より利用しやすい施設を目指してきめ細かな方策を講じていく。また、国際交流拠点としての特性を最大限に活用しながら、県民参加型の各種事業が展開できるよう取り組む。	

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在

